

■ 今月号の主な内容 ■

P.2▶
【特集】つながる。やさしい
まち ふじみ野!

P.6▶
【タウンミーティングの報告】

P.8▶
【すすくクラブ】

P.11▶
【学びの輪】

P.14▶
【いきいきシニア】

P.18▶
【情報アクセス】

P.31▶
【みんなのひろば】
【ふじみ野写真館】

P.34▶
【各種相談】
【救急メモ】

裏表紙▶
【歴史さんぽ】

歴史さんぽ



苗間村の浄禅寺と消えた浄禅寺川

市内の苗間地域(かつての苗間村)には、江戸時代の終わり頃まで浄禅寺という寺院があり、その境内には浄禅寺川が流れていました。

浄禅寺は明治初期の「寺院明細帳」によると、元禄元

(1688)年7月、与野(現在のさいたま市)の円乗院の浄忍により創建されています。市指定文化財「阿弥陀如来立像両脇侍」の観音台座裏には、元禄12(1699)年に亀窪(亀久保)村地藏院から浄禅寺が譲り受けたことが墨書されていて、その名を確認することもできます。さらに幕末頃の古文書には「円乗院の

指示によって送られた留守居僧が寺の管理を行っている」と書かれています。慶応3(1867)年の火災で薬師堂以外の堂宇や多くの仏像と文書類が失われ、再建されず今に至っています。

浄禅寺川は浄禅寺境内に湧水を持ち、そこから湧き出た清水が浄禅寺池を形成していました。池周辺には弁財天が祀られていましたが、今は苗間神明神社に祀られています。地域の人の話によれば、かつては清水で野菜などを洗っていたほか、水遊びなどもしていたようです。湧水がなくなり、いつしか川も暗渠

の雨水排水路となって、今では浄禅寺川を知る人も少なくなりました。

現在、浄禅寺の跡地は住宅地となり、その姿を見ることはできませんが、浄禅寺の記憶と遺産は、焼失を逃れた仏像や彫刻、石造物や発掘調査で見えられた市指定文化財「浄禅寺跡遺跡出土の礫石経」(資料館所蔵)などに今も残されています。



苗間神明神社の弁財天

苗間神明神社・浄禅寺

ACCESS

- 苗間372・1
- ふじみ野駅東口から徒歩9分、ふじみん号Bコース「薬師堂入口・神明神社前」下車

圃社会教育課
(TEL049・220・2088)



今月号の表紙

「笑顔のキャッチボールプロジェクト」

2月17日に霞ヶ丘保育所で開催された「笑顔のキャッチボールプロジェクト」で、女子野球チーム「ゼンコービームス」の選手とミニゲームをして笑顔で体を動かしている様子。

市役所案内 市ホームページ URL <https://www.city.fujimino.saitama.jp>

開庁時間 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く。日曜日の休日開庁は35ページをご覧ください)

ふじみ野市役所 〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL 049・261・2611 FAX 049・266・6245

ふじみ野市大井総合支所 〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL 049・261・2811 FAX 049・266・6271

ふじみ野市役所出張所 ふじみ野市サービスセンター2階 〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL 049・261・0353 FAX 049・261・0785

2026(令和8)年4月号
市報ふじみ野
No.247
令和8年4月1日発行

5月号は、4月28日(火)から配布します。
市の最新情報やイベントなどをSNSで掲載しています。



人の動き

令和8年
3月1日 現在

人口 ▶ 114,408人(前月比-9)
男=56,432人(前月比-29)
女=57,976人(前月比+20)
世帯数 ▶ 56,076世帯(前月比+24)

UD FONT VEGETABLE OIL INK
印刷：たつみ印刷株式会社